

産学官連携による空き家活用コーディネーター育成及び相談窓口構築事業(佐渡市)

課題	市内における空き家件数が増加し、空き家問題が顕在化している。
目的	空き家活用コーディネーターを育成するとともに、案件ベースで対応できるコーディネーターを中心とした地域専門家との連携体制を構築し、空き家利活用を推進する。
取組内容	・地域の専門家との連携体制構築 ・空き家トライアージの実施 ・空き家対策セミナーの開催 ・全国版空き家バンクの活用 ・コーディネーターの育成 ・相談事例のデータベース化 ・空き家リーフレットの配布
成果	・コーディネーターの人材育成及び空き家相談時の窓口と地域専門家との連携体制の構築 ・空き家活用のための手法の確立(空き家トライアージ) ・空き家所有者への啓蒙活動および空き家情報の情報発信の強化

取組内容

●地域の専門家との連絡体制構築

宅建協会、建築業者、解体業者など空き家に精通した専門家との連携体制を構築

●コーディネーターの育成

地域おこし協力隊の2名から選出し、相談員育成カリキュラムを受講

●空き家トライアージの実施

空き家の活用、処分についてより掘り下げた具体的な内容を提案できるよう実施体制を構築

●相談事例のデータベース化

●空き家対策セミナーの開催

市内では初めて開催。空き家に対する啓蒙を実施

●空き家リーフレットの配布

●全国版空き家バンクの活用

佐渡市空き家情報システムとの並行稼働により情報発信の間口を広げ、所有者へのPR及び利用希望者からの問い合わせ増加を図る

◆空き家トライアージの実施



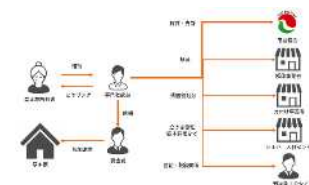
◆空き家対策セミナーの開催



主な成果

●空き家の相談窓口の構築

・空き家コーディネーターを育成し、相談・連絡体制を構築



●空き家対策セミナーの開催

・参加者: 38名

●空き家情報の情報発信強化

R3年度空き家情報

登録数: 36件

契約数: 34件(12月末現在)

佐渡市の概要



新潟県佐渡市	
人口	51,910人(令和3年12月末現在)
面積	約855㎢(東京23区の約1.4倍)、日本海側最大の島
特長	・日本で唯一、人とトキが共生する島 ・「佐渡島の金山」が世界文化遺産の推薦候補に選定 ・サービス業、農業(稲作)が主産業 ・市内高齢化率は40%超、毎年1,000人規模の人口減、少子高齢化が進む

空き家調査の現状

空き家数		
平成22年度	平成27年度	令和2年度
2,330	3,601	4,806

<棟>

◆前回調査から1,205棟増加(+33.5%)

住宅の状況(令和2年度)		
居住可能	居住可 (要修繕)	居住不可
2,650	1,384	772

<棟>

◆全空き家のうち、活用可能件数は、4,034棟
(外観からの調査によるもの)

コーディネーターの育成、連携体制の構築

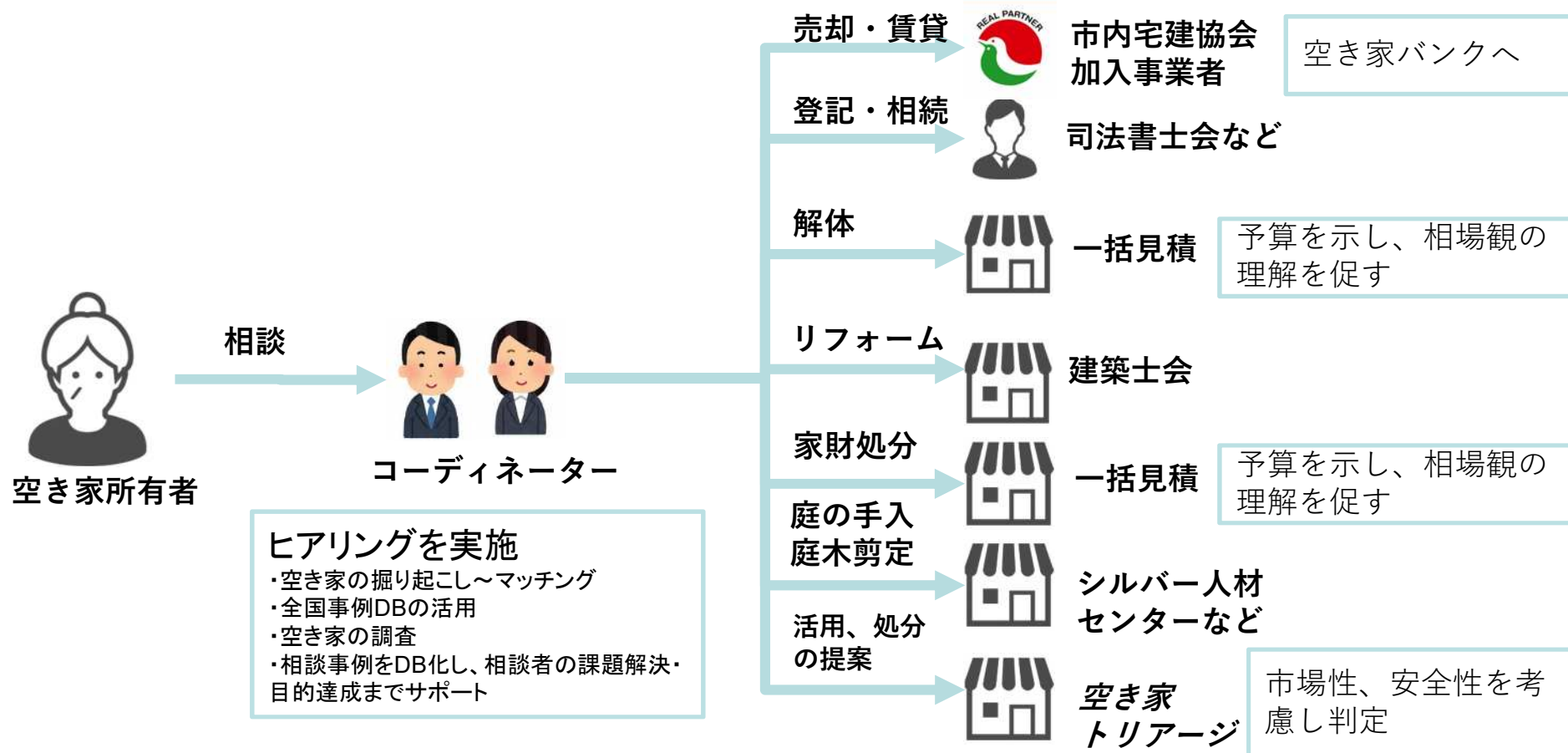
◆空き家コーディネーター

- ・佐渡市地域おこし協力隊から2名選出
- ・育成プログラムをオンラインにて受講

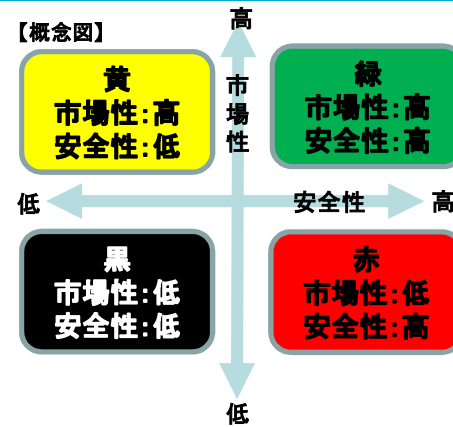
＜実施期間＞ R3.10 R3.12 R4.2



連携体制の構築



(株)三友システムアプレイザル
提唱の仕組み
市場性と安全性を加味し4つの
分類から、分類に応じた提案を行う



- ・市場性が高く、流通可能⇒「**緑**」
- ・改修・リフォーム等を施すことで流通可能⇒「**黄**」
- ・安全・衛生上問題ないが市場性が低く流通不可⇒「**赤**」
- ・安全・衛生上問題があり、且つ市場性が低く、取り壊しが必要⇒「**黒**」

試験運用として空き家調査:5件実施、
5件のうち3件に対しトリアージを行う

空き家を利用する営農希望者の条件と、 農地の種類、大きさ、空き家との距離等 の条件のマッチング方法を検討

試験運用を通し、市内「空き家調査員育成プロジェクト協議会」メンバーでの調査～トリアージ実施までの体制を構築

[illegible]

空き家対策セミナーの実施

市内では、初の開催

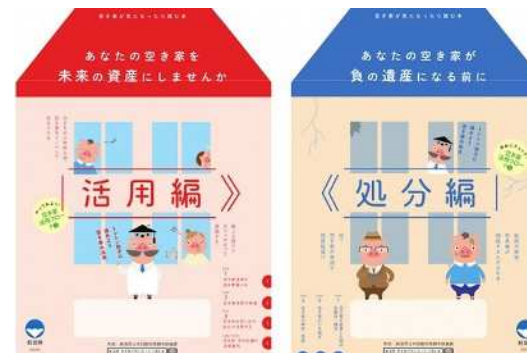
セミナー参加者: **37組38名** <個別相談会: **9組参加**>

<講演内容>

- ・地域の担い手を迎え入れる空き家活用の可能性
- ・相続前に知っておきたい空き家のリスクとその対処方法
- ・全国版空き家バンクの紹介
- ・佐渡市における空き家に関する取組



- ・セミナー、個別相談会参加者に対し「空き家が気になったら読む本」・「空き家バンク、危険な空家になる前に」のパンフレットを配布し、啓発を図った



空き家対策 セミナー&相談会

● 空き家売りたい・貸したい
● 空き家の管理をどうしたらよいか
● 空き家を解消したいがどうしたらよいか
● 親の家の登記の手続き方法を知りたい...など
お悩みの方! ぜひご参加ください

参加 無料

日時 令和3年12月18日(土)
アミューズメント佐渡 セミナー: はまなすホール
 相談会: 展示室

空き家対策セミナー 14:00~15:30 (予約不要)

プログラム

基調講演 「地域の担い手を迎え入れる
空き家活用の可能性」

セミナー 「相続前に知っておきたい
空き家のリスクとその対処法」

情報提供 市における空き家対策の取組み

個別相談会 15:30~17:00 (要予約)
先着順にて予約受付

お申し込み方法 **申込締切 令和3年12月10日(金)まで**
 右記QRコードまたは移住交流推進課 (TEL 0259-67-7153)
 へお電話にてお申込み下さい。

主催: 佐渡市 共催: 株式会社LIFULL・空き家調査員育成プロジェクト協議会
 協力: 新潟県地建物取引業協会・新潟県司法書士会
 新潟県土地家屋調査士会佐渡支部・新潟県建設業協会佐渡支部

お問い合わせ: 佐渡市移住交流推進課 TEL 0259-67-7153

「空き家バンク」への登録物件を募集しています!

空家バンクとは、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。

空き家バンクに登録するメリット

- ① 空き家バンクに登録すると、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。
- ② 空き家バンクに登録すると、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。
- ③ 空き家バンクに登録すると、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。
- ④ 空き家バンクに登録すると、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。

空き家バンクに登録するデメリット

- ① 空き家バンクに登録すると、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。
- ② 空き家バンクに登録すると、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。
- ③ 空き家バンクに登録すると、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。
- ④ 空き家バンクに登録すると、市内の空き家を登録し、貸し・買取りの仲介を行う仕組みです。

危険な空家になる前に!!

空家を安全に管理するためのポイント

- ① 安全上の問題: 空家の管理を怠ると、火災や倒壊の危険があります。
- ② 生活・衛生上の問題: 空家は衛生状態が悪化し、害虫の発生や臭いの発生につながります。
- ③ 防犯上の問題: 空家は防犯上のリスクがあり、犯罪の温床となります。
- ④ 景観上の問題: 空家は地域の景観を損ない、地域の価値を下げます。

今後の事業展開、見通しについて

<空き家活用コーディネーターについて>

- ・令和4年度～令和5年度までは、佐渡市移住交流推進課をメイン窓口として、育成した空き家活用コーディネーターと連携し、空き家活用を推進する

- ・令和6年度以降については、空き家活用のみならず、UIターン受入促進、人材マッチング・育成事業を一本化した中間支援組織を設立し、地域の専門家との連携体制を維持しながら空き家活用を推進する



<空き家の掘り起こし、啓発活動について>

- ・市内には市場に出てこない空き家が多数存在

- ・空き家対策セミナーは、空き家の利活用を進めるためには効果的であることから、次年度以降も継続して開催する

- ・空き家問題については、農地・山林も含めて集落での取組が必須なことから、地域や集落単位での空き家相談会を開催し、空き家の掘り起こしを強化する取組を進める

参加者_セミナーの感想

